

令和4年度第1回寒川町地域福祉計画推進会議（書面会議）の議事に対する意見一覧

寒川町みんなの地域福祉つながりプランの進行管理方法について

No.	人物	意見	回答
1	1	資料2のとおりボランティアの登録数、辞退者など具体的な数字のあるものは提示してあると分かりやすい。	具体的な数値を提示できるものについては数値を記載していきます。
2	1	課題について 課題「新型コロナウイルス感染症で活動が出来ない方のモチベーション維持のための取組みが必要と考える」…「議論すべきこと、委員からのアイデア・提案」が特に必要であれば「課題」を表にまとめ、会議に臨む委員の考察になるよう予め準備をしてもらうと良い。	皆様の議論に有効な資料作成に努めます。
3	1	新型コロナウイルス感染症の収まる時期（季節）を見越し、対面での会議が出来るよう工夫を要望。	感染対策を実施し、次回会議については可能な限り対面会議を行いたいと考えています。
4	2	資料2「できたこと・やったこと」欄に「できなかったこと」を加える。 「計画に記載の取組み例」の結果として、「できなかったこと」から課題が見つかる考える。	「できなかったこと」に関しましては、「課題」であると捉え、ある場合は「課題」欄に記載していきます。
5	3	・「総合評価」の評価区分 △は、「遅れている、または未実施」に ・「評価理由」と「今後の取組」欄を分ける ・「今後の取組」に「方向性（例：強化・継続・中止）」の項目追加 以上3点の提案。	別添「資料1」のとおり、反映します。
6	3	他の計画の進行管理表と書式の統一を図り、見やすくする。	各種計画において、策定した所管課が書式を定めているため、統一しかねます。
7	4	資料2 記載例について 課題の内容は、具体的な改善（案）まで述べても良い。	具体的な改善（案）があるものに関しましては、「課題」欄に併せて記載していきます。
8	5	具体的な取組を記載することで、活動内容をより理解できる。	「できたこと・やったこと」欄に具体的な取組を記載していきます。
9	6	「施策は数値目標を設定しない」とのことで、「総合評価も数値評価されていない」が、「評価区分を三段階から細分化」または「具体的な評価区分」を検討できないか。	「評価区分」に関しましては、施策ごとに指標が異なるため、別添「資料1」のとおりとさせていただきます、その具体的内容を「評価理由」欄に記載していきます。
10	7	進行管理表の「できたこと・やったこと」の記載欄について 「できたこと・やったこと」の成果が見えないと、「できたこと・やったこと」で終わってしまう。	「できたこと・やったこと」欄には、成果が読み取れるよう記載していきます。
11	7	課題に対する今後の方針・展開が見えると良い。	別添「資料1」のとおり、「今後の取組等」欄に記載していきます。